

令和5年度
(第12期)
事業計画書

令和5年4月1日から
令和6年3月31日まで

公益財団法人 林レオロジー記念財団

公益財団法人 林レオロジー記念財団
令和5年度(第12期)事業計画書

本財団は、わが国の食料品製造機械産業における研究開発を支援するための助成事業、人材育成事業等を行い、日本の食品産業の育成に寄与すること、並びに各国、地域独自の食文化の発展・再興・普及の促進に寄与することを目的とした活動を行う。

【公益目的事業費】

1 奨学金給付事業

本事業は財団の目的を理解し、食品産業の学術研究において将来の発展が期待できる大学院生、大学生、専門学校生を対象に奨学金給付事業を行う。

令和5年度の応募者総数〔令和5年度給付予定〕は136名で、大学院生が111名(内訳:2年生43名,1年生68名),大学生が23名(内訳:4年生11名,3年生12名),専門学校生が2名であった。「奨学生選考規定」に基づき35名の奨学生を決定した。

なお、昨年度からの継続奨学生14名の2年目の学生にも奨学金を給付する。

No.	予算の内容	予算額 (千円)	令和5年度 給付分(千円)
(1)	大学院2年生:月額5万円を1年間,11名に給付する。	6,600	6,600
(2)	大学院1年生:月額5万円を2年間,17名に給付する。	20,400	10,200
(3)	大学4年生:月額3万円を1年間,4名に給付する。	1,440	1,440
(4)	大学3年生:月額3万円を2年間,1名に給付する。	720	360
(5)	専門学校生:月額3万円を1年間,2名に支給する。	720	720
令和5年度採用奨学生の奨学金給付予算(35名) 小計		29,880	19,320
(6)	大学院2年生:月額5万円を令和3年度からの継続奨学生12名に1年間給付する。	7,200	7,200
(7)	大学4年生:月額3万円を令和3年度からの継続奨学生2名に1年間給付する。	720	720
令和3年度採用奨学生2年目奨学金給付予算(14名) 小計		7,920	7,920
奨学金給付予算(49名) 合計		37,800	27,240
(8)	その他公益目的事業に必要な費用	10,577	10,577
公益目的事業費 合計		48,377	37,817

※令和5年度に新規に採用する奨学生は35名,令和4年度からの継続採用奨学生は14名で,合計49名の奨学生に奨学金を給付する。

本事業の予算総額は,期末配当金の予想額〔令和5年6月末受領予定〕及び中間配当金〔令和5年12月末受領予定〕の予想額,並びに特定費用準備資金取崩額を勘案し事業計画を立案した。

2 令和5年度の特定期費用準備資金の取崩し額

奨学金給付事業に関する特定期費用準備資金の取崩し額は、奨学給付金安定運用資金(2018年度－2025年度)から101千円、(2018年度－2025年度)から6,000千円、奨学給付金積立資金 次年度採用分より24,000千円、の合計30,101千円を取崩し奨学金として給付する。

令和5年3月末日付で、「令和4年度 奨学給付金積立資金(2年目給付)2022年度」として積立た7,920千円を全額取崩し、奨学金として給付する。

取崩し額合計は、38,021千円とする。

3 令和5年度の特定期費用準備資金の積立額

奨学金給付事業が継続的かつ、円滑に維持運用ができるように、令和5年度から令和6年度までの2年間給付奨学生の令和5年度の2年目給付分奨学金10,560千円を令和6年3月末日付で、「令和5年度 奨学給付金積立資金(2年目給付)2023年度」として積立を行い、別途奨学金積立資金 年度毎積立分(令和5年度分)として24,000千円と奨学給付金積立資金(次年度採用分)として26,264千円の合計60,824千円を積立る。